

「国有林材の安定供給システム販売(素材)」の結果公表

令和3年6月22日に公告しました「国有林材の安定供給システム販売(素材)」について、「申請書」及び「企画提案書」等を審査した結果、下記のとおり決定しましたので公表します。

記

1 システム販売の目的

一定の要件を満たす工場等と近畿中国森林管理局長が国有林材の販売に関する相互協定を締結し、その協定に基づき計画的な販売を実施することにより、国有林材の需要、販路の確保・拡大を図り、併せて地域における中核的な素材流通・製材の担い手の育成、流域管理システムの推進等に資することを目的とし、山元において販売するものです。

また、民有林材と国有林材をあわせた国産材の自給率アップに向けて、原木市場でB材・C材といわれる一般材及び低質材の利用・販路の確保等への取組を支援しています。

2 応募状況及び審査内容

(1) 応募状況

番号	関係森林管理署等	公募内容		応募件数	備考
		樹種	数量(m ³)		
43	和歌山	原料材N	1,160	-	公募取り止め
44	広島北部	原料材N	700	4	

(2) 審査内容

企画提案書等の内容が、①システム販売の対象となる需要者の要件を満たしているか(必須項目)、②企画提案する10項目の取組内容(取組評価点)及び山元購入希望単価(価格点)等について、審査しました。

3 審査結果

番号	協定締結者	企画提案の概要	
		企画提案する取組	山元購入希望価格 スギ・ヒノキ(円/m ³) 原料材N・L(円/t)
44	島根県松江市西津田1丁目2番14号 山陰丸和林业株式会社 代表取締役 北岡 幸一	<ul style="list-style-type: none">・事業を幅広く展開していく為の人材育成及び林業従事者への技術継承。・生産量及び品質向上の為の加工機械、重機等の買い替え。・バイオマス用燃料チップに関しては、原料原木を乾燥する為に、はい積方法等を考慮しながら保管しているが、入荷量が少ない時期はどうしても保管期間が短くなってしまふ。システム販売材と民有林材を多く購入することで保管期間を長く乾燥させた。又、製品についてもできるだけ自然乾燥させ輸送過程でも水分を含ませないようシートで覆い、水分の低減に努め、製品の付加価値の向上を更に目指し多少でも原木買取価格の上昇に繋がるよう努力する。・京都府、福井、兵庫、鳥取、岡山、島根県に加工工場及び集積土場があることを活かし、現場からの最短集積地に集荷することで流通コストを削減する。・製品においても、広範囲に製品販売を行っていることと、自社車両を多く所有している為、それらを利用して帰便等にて組合せることで流通工程の無駄を省く。	平均単価 原料材N 5,000円 原料材L 5,200円